

第33回下関市都市計画審議会議事概要	
日 時	令和7年10月10日（金）14時00分～15時00分
場 所	下関市役所 西棟5階 大会議室
議 案	議案第1号 山口県が定める下関都市計画に関する市の意見について （下関都市計画道路の変更） 議案第2号 下関都市計画道路の変更について 議案第3号 下関都市計画公園の変更について
出席者（委員）	
○委 員 17名中出席13名 ○傍聴者 1名	

議事概要

○委員

道路はネットワークになってこそ機能するものである。都市計画の変更が行われる路線だけでなく、その先線の整備も必要。下関北九州道路から県道南風泊港線を通る場合、下関駅西口の交差点から国道9号へ出ていくと思われるが、右折レーンが1車線であるため渋滞するなど、ネットワークとして十分な機能を発揮できないことが懸念される。

県道南風泊港線の整備にあたっては民有地にも計画変更が及ぶが、住民からどのような意見が出ているか。

⇒事務局

下関駅西口の交差点の渋滞に対する懸念の声はある。事業者が決定後、交差点改良、信号の調整といった対策を、道路管理者を交えて調整する必要があると考えている。事業化後、詳細設計の段階で、改めて説明の場が設けられるものとする。

⇒委員

承知した。丁寧な説明をお願いしたい。

○委員

都市計画決定後、事業にどのくらいの期間を要すると想定しているか。

⇒事務局

事業化の時期が未定であり、事業期間は未定である。

明石大橋を参考にすると、橋本体の工事で約10年を要している。工事着手までに、詳細設計、用地買収等で数年要するため、約15年を要している。

○委員

住民から金比羅交差点や下関駅西口の交差点での渋滞を懸念する声を聞く。下関北九州道路ができた際、交通量はどのくらいになると想定しているか。

⇒事務局

下関北九州道路の交通量は21,700台と推計している。

○委員

環境アセスメントの際にはインターチェンジごとの交通量が示されていたと記憶している。それをお示しいただけるか。

⇒事務局

迫町インターチェンジから南風泊港インターチェンジまでは15,400台、南風泊港インターチェンジから北九州市の西港インターチェンジまでは28,200台、西港インターチェンジから西港ジャンクションまでは7,800台と推計している。

○委員

現在でもかなり渋滞しており、下関北九州道路ができることで渋滞が悪化することが懸念されている。今回の諮問にない道路についても整備を検討してほしい。

⇒事務局

旧彦島有料道路から金比羅交差点を経ず直接下関北バイパスへアクセスする都市計画道路筋川武久線の整備や、旭交差点を経由して下関インターチェンジへ向かうルート、幡生綾羅木線を経由して新下関方面へ向かうルートを案内する看板を設置するなど、対策の検討が必要と考えている。

○委員

橋の工事と並行して周辺道路の整備も進めてほしい。旧彦島有料道路から下関北バイパスへアクセスする道路（都市計画道路筋川武久線）は整備が決定しているのか。

⇒事務局

都市計画決定されているが事業化は未定である。市としても必要性を感じており、関係機関との協議を進めて参りたい。

○委員

旧彦島有料道路の4車線化は検討していくことになるのか。

⇒事務局

旧彦島有料道路は4車線で都市計画決定されている。4車線化の時期についても、必要に応じて検討されるものと考えている。

○委員

ぜひ、よろしくお願いします。

〈異議なし〉

以 上

下 都 第 2 0 2 2 号
令和 7 年（2025年） 8 月 2 0 日

下関市都市計画審議会会長 様

下関市長 前田 晋太郎

山口県が定める下関都市計画に関する市の意見について（諮問）

下記のとおり都市計画道路を変更することについて、都市計画法第 2 1 条第 2 項において準用する同法第 1 8 条第 1 項の規定により、山口県知事から意見を求められましたので、下関市の意見形成のため貴会の意見を求めます。

記

下関都市計画道路の変更（山口県決定）

1 都市計画道路に1・4・2下関北九州道路を次のように追加する。

種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
自 動 車 専 用 道 路	1・4・2	下関北九州 道路	下 関 市 彦島迫町 六 丁 目	下 関 市 彦島福浦 町一丁目 地先(の水面を含む)	下 関 市 彦島迫町 一 丁 目	約3,900m		4 車線	19.5m		
	構造形式の内訳		下 関 市 彦島迫町 六 丁 目	下 関 市 彦島迫町 四 丁 目		約580m	嵩上式		19.5m		
			下 関 市 彦島福浦 町一丁目	下 関 市 彦島福浦 町一丁目 地先(の水面を含む)		約1,570m	嵩上式		19.5m		
						約1,750m	地表式		19.5～ 20.5m		
	幅員の内訳		19.5m			約2,570m					
			20.5m			約1,330m					
	なお、下関市彦島迫町六丁目地内に出入口を設ける。										
なお、下関市彦島迫町一丁目及び下関市彦島福浦町一丁目地内に出入口を設ける。											起点方向出口、終点方向 入口、都市計画道路長崎 西山線に接続

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

1・4・2 下関北九州道路

本路線は、下関市、北九州市の都心部を結ぶ自動車専用道路です。

このたび、循環型ネットワークの形成による暮らし、産業・物流、観光、渋滞緩和など地域の一体的発展への寄与、本州と九州の広域的な人流・物流及び経済活動の活性化を支える大動脈、災害時の代替路としての機能の確保を図るため、本路線を新たに都市計画決定しようとするものです。

2 都市計画道路中 3・3・5 竹崎長崎線ほか 3 路線を次のように変更する。

種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
幹 線 街 路	3・3・5	竹崎長崎線	下 関 市 竹 崎 町 三 丁 目	下 関 市 彦 島 江の浦町 一 丁 目	下 関 市 大 和 町 二 丁 目	約1,850m	地表式	4 車線	24m	幹線街路 3・5・2 7 長崎 福浦線と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 3 箇所	
	幅員の内訳		24m			約1,330m					
			15m			約520m					
	なお、竹崎町三丁目、竹崎町四丁目及び大和町一丁目地内に下関駅西口駅前広場を設ける。										面積約1,700㎡
	3・4・1 1	長崎筋川線	下 関 市 彦島本村 町七丁目	下 関 市 筋 川 町	下 関 市 彦島迫町 六 丁 目	約4,400m		4 車線	20m		
	車線の数の内訳		2 車線			約1,740m					
			4 車線			約2,660m					
	構造形式の内訳		下 関 市 彦島本村 町七丁目	下 関 市 彦島迫町 四 丁 目		約830m	地下式		9m		
			下 関 市 彦島老の 山 公 園	下 関 市 伊 崎 町 二 丁 目		約680m	嵩上式		19m		
						約2,890m	地表式		8～ 20m	自動車専用道路と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 3 箇所	
	幅員の内訳		20m			約1,980m					
			19m			約680m					
			9m			約830m					
			8m			約910m					

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

幹線街路

名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
3・5・28	長崎田の首線	下 関 市 彦 島 江の浦町 一 丁 目	下 関 市 彦 島 田の首町 二 丁 目	下 関 市 彦島福浦 町二丁目	約2,940m	地表式	2車線	15m	幹線街路と平面交差6箇所	
車線の内訳		2車線			約2,590m					
		4車線			約350m					
幅員の内訳		15m			約2,590m					
		23m			約350m					
なお、終点付近に地籍600㎡の交通広場を設ける。										
3・5・38	長崎西山線	下 関 市 彦島本村 町七丁目	下 関 市 彦島西山 町二丁目	下 関 市 彦島迫町 二 丁 目	約2,670m	地表式	2車線	12m	自動車専用道路と立体交差 1箇所 幹線街路と平面交差4箇所	
車線の内訳		2車線			約1,750m					
		4車線			約920m					
幅員の内訳		12m			約1,750m					
		23m			約920m					

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

3・3・5 竹崎長崎線

本路線は、下関市竹崎町三丁目から同市彦島江の浦町一丁目に至る、3・3・7下関駅福江線と3・5・28長崎田の首線を接続する幹線街路として、平成22年（2010年）に都市計画変更されています。

このたび3・5・28長崎田の首線を都市計画変更することに伴い、道路計画の見直しを行い、交差点形状が変更となるため、区域の一部を変更しようとするものです。

3・4・11 長崎筋川線

本路線は、下関市彦島本村町七丁目から同市筋川町に至る、3・5・28長崎田の首線と3・3・10金比羅線を接続する幹線街路として、平成18年（2006年）に都市計画変更されています。

このたび1・4・2 下関北九州道路の都市計画決定に伴い、道路計画の見直しを行い、将来推計交通量を考慮した結果、一部区間の車線数を変更しようとするものです。

3・5・28 長崎田の首線

本路線は、下関市彦島江の浦町一丁目から同市彦島田の首町二丁目に至る、3・3・5竹崎長崎線と彦島田の首町を接続する幹線街路として、平成16年（2004年）に都市計画変更されています。

このたび1・4・2 下関北九州道路の都市計画決定に伴い、道路計画の見直しを行い、下関市街と彦島地域のアクセス性の向上を図るため、一部区間の車線数を変更しようとするものです。

3・5・38 長崎西山線

本路線は、下関市彦島本村町七丁目から同市彦島西山町二丁目に至る、3・5・28長崎田の首線と彦島西山町を接続する幹線街路として、平成16年（2004年）に都市計画変更されています。

このたび1・4・2 下関北九州道路の都市計画決定に伴い、道路計画の見直しを行い、下関市街と彦島地域のアクセス性の向上を図るため、一部区間の車線数を変更しようとするものです。

下関都市計画道路新旧対照表

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
		番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹線街路	3・3・5	竹崎長崎線	下 関 市 竹 崎 町 三 丁 目	下 関 市 彦島本村 町六丁目	下 関 市 大 和 町 二 丁 目	約1,820m	地表式	4 車線	24m	幹線街路3・5・27長崎 福浦線と立体交差1箇所 幹線街路と平面交差3箇所	
		なお、竹崎町三丁目、竹崎町四丁目及び大和町一丁目地内に下関駅西口駅前広場を設ける。										面積約1,700㎡
新	幹線街路	3・3・5	竹崎長崎線	下 関 市 竹 崎 町 三 丁 目	下 関 市 彦 島 江の浦町 一 丁 目	下 関 市 大 和 町 二 丁 目	約1,850m	地表式	4 車線	24m	幹線街路3・5・27長崎 福浦線と立体交差1箇所 幹線街路と平面交差3箇所	
		幅員の内訳		24m			約1,330m					
				15m			約520m					
		なお、竹崎町三丁目、竹崎町四丁目及び大和町一丁目地内に下関駅西口駅前広場を設ける。										

下関都市計画道路新旧対照表

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
		番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹 線 街 路	3・4・11	長崎筋川線	下 関 市 彦島本村 町七丁目	下 関 市 筋 川 町	下 関 市 彦島迫町 六 丁 目	約4,410m		4 車線	20m		
		構造形式の内訳		下 関 市 彦島本村 町七丁目	下 関 市 彦島迫町 四 丁 目		約830m	地下式		18m		
				下 関 市 彦島老の 山 公 園	下 関 市 伊 崎 町 二 丁 目		約680m	嵩上式		19m		
							約2,900m	地表式		20m	幹線街路3・5・26本村 西山線と立体交差 幹線街路と平面交差3箇所	
		幅員の内訳		20m			約2,900m					
				19m			約680m					
				18m			約830m					
		3・4・11	長崎筋川線	下 関 市 彦島本村 町七丁目	下 関 市 筋 川 町	下 関 市 彦島迫町 六 丁 目	約4,400m		4 車線	20m		
新	幹 線 街 路	車線数の内訳		2 車線			約1,740m					
				4 車線			約2,660m					
		構造形式の内訳		下 関 市 彦島本村 町七丁目	下 関 市 彦島迫町 四 丁 目		約830m	地下式		9m		
				下 関 市 彦島老の 山 公 園	下 関 市 伊 崎 町 二 丁 目		約680m	嵩上式		19m		
							約2,890	地表式		8～ 20m	自動車専用道路と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差3箇所	
		幅員の内訳		20m			約1,980m					
				19m			約680m					
				9m			約830m					
				8m			約910m					

下関都市計画道路新旧対照表

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
		番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹線街路	3・5・28	長崎田の首線	下 関 市 彦 島 本 村 町 六 丁 目	下 関 市 彦 島 田 の 首 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 福 浦 町 二 丁 目	約2,920m	地表式	2 車 線	15m	幹線街路と平面交差 6 箇所	
		なお、終点付近に地籍600㎡の交通広場を設ける。										
新	幹線街路	3・5・28	長崎田の首線	下 関 市 彦 島 江 の 浦 町 一 丁 目	下 関 市 彦 島 田 の 首 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 福 浦 町 二 丁 目	約2,940m	地表式	2 車 線	15m	幹線街路と平面交差 6 箇所	
		車線数の内訳		2 車 線			約2,590m					
				4 車 線			約350m					
		幅員の内訳		15m			約2,590m					
				23m			約350m					
		なお、終点付近に地籍600㎡の交通広場を設ける。										
旧	幹線街路	3・5・38	長崎西山線	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 彦 島 西 山 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 迫 町 二 丁 目	約2,730m	地表式	2 車 線	12m	幹線街路と平面交差 4 箇所	
新	幹線街路	3・5・38	長崎西山線	下 関 市 彦 島 本 村 町 七 丁 目	下 関 市 彦 島 西 山 町 二 丁 目	下 関 市 彦 島 迫 町 二 丁 目	約2,670m	地表式	2 車 線	12m	自動車専用道路と立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 4 箇所	
		車線数の内訳		2 車 線			約1,750m					
				4 車 線			約920m					
		幅員の内訳		12m			約1,750m					
23m				約920m								

位置図

3.4.11 長崎筋川線

3.3.5 竹崎長崎線

3.5.38 長崎西山線

1.4.2 下関北九州道路

3.5.28 長崎田の首線

● 南風泊市場

● 老の山公園

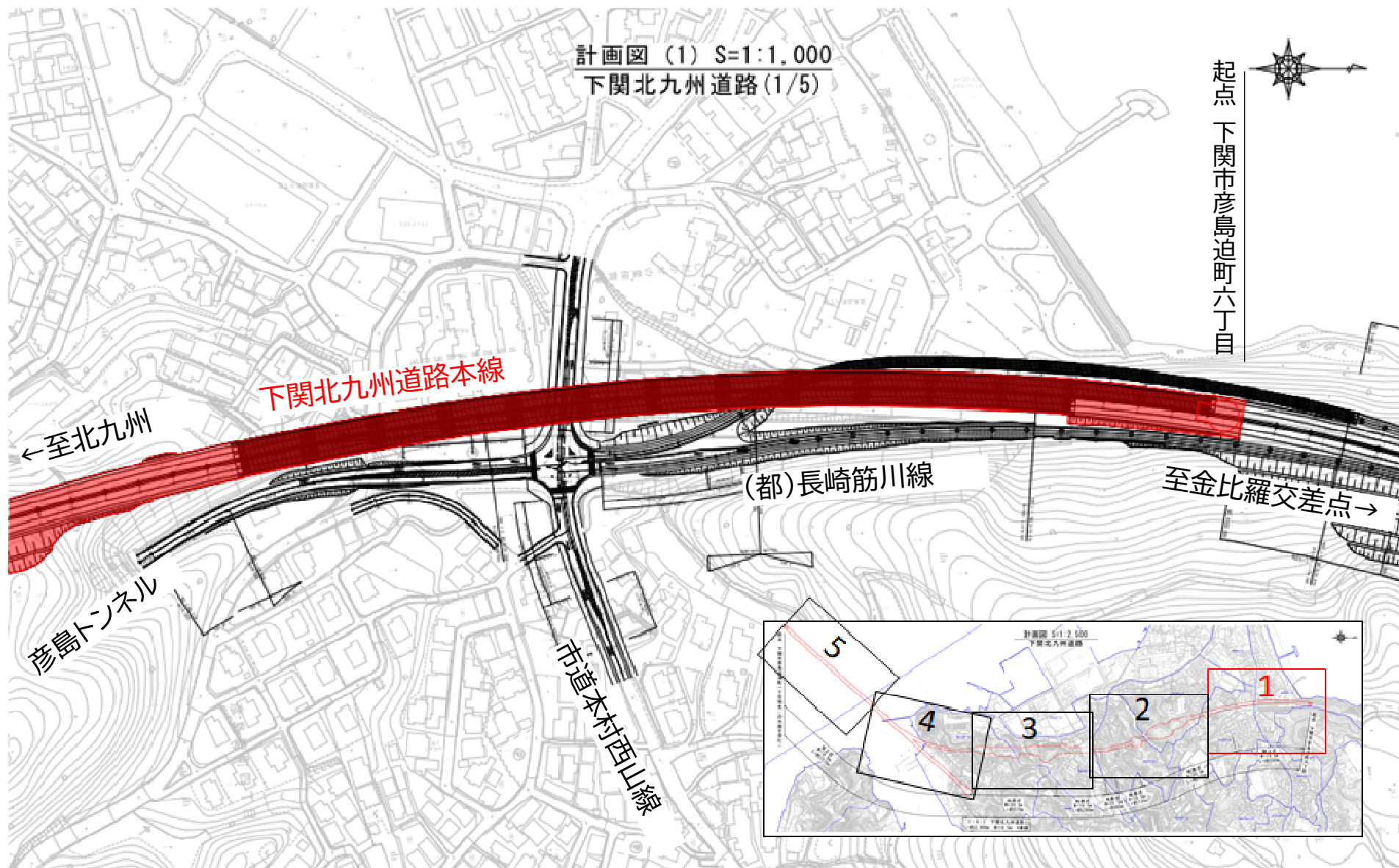
● 下関駅

● 下関市役所

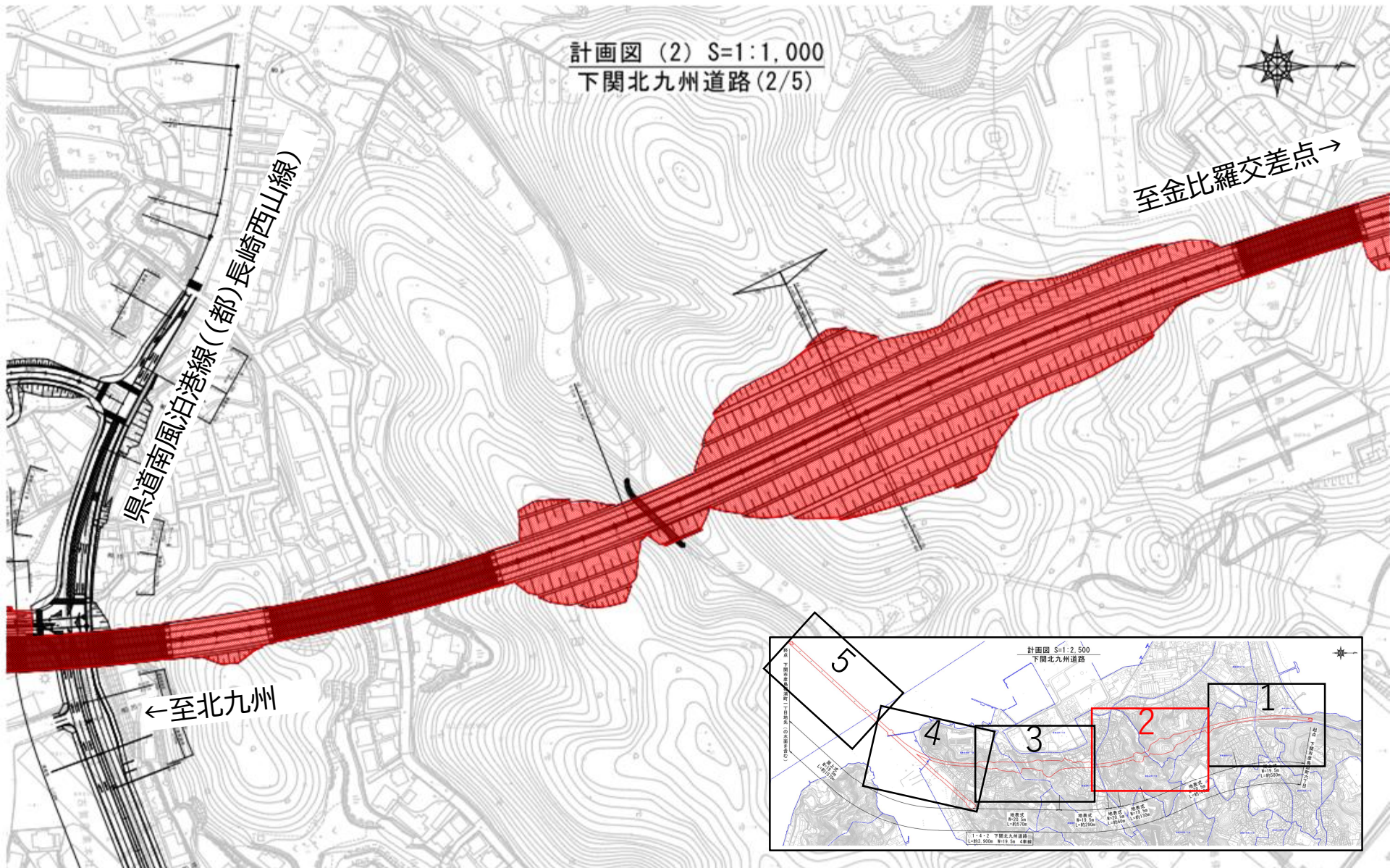
● 彦島支所

● 彦島南公園

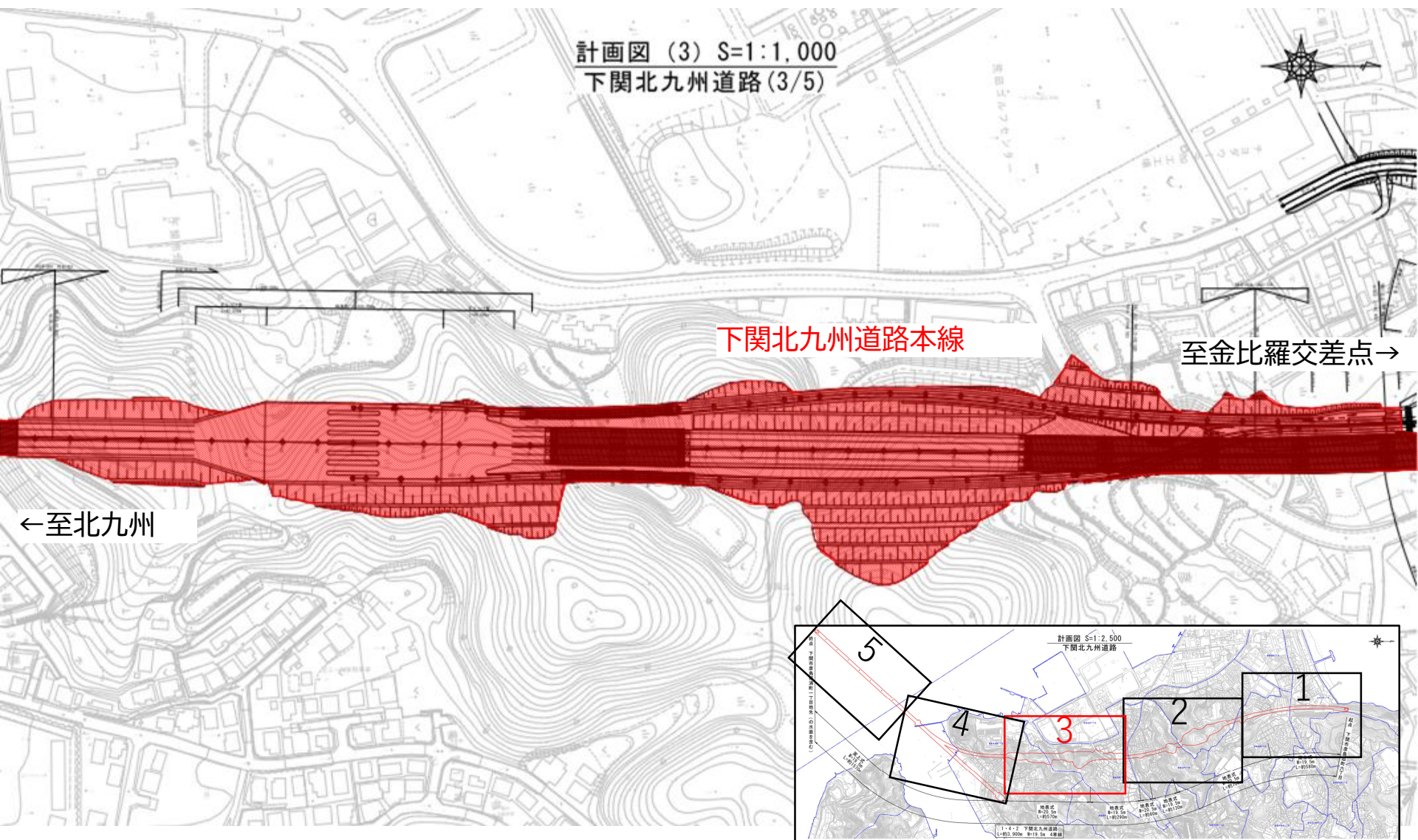
1.4.2 下関北九州道路の区域図(1/5)



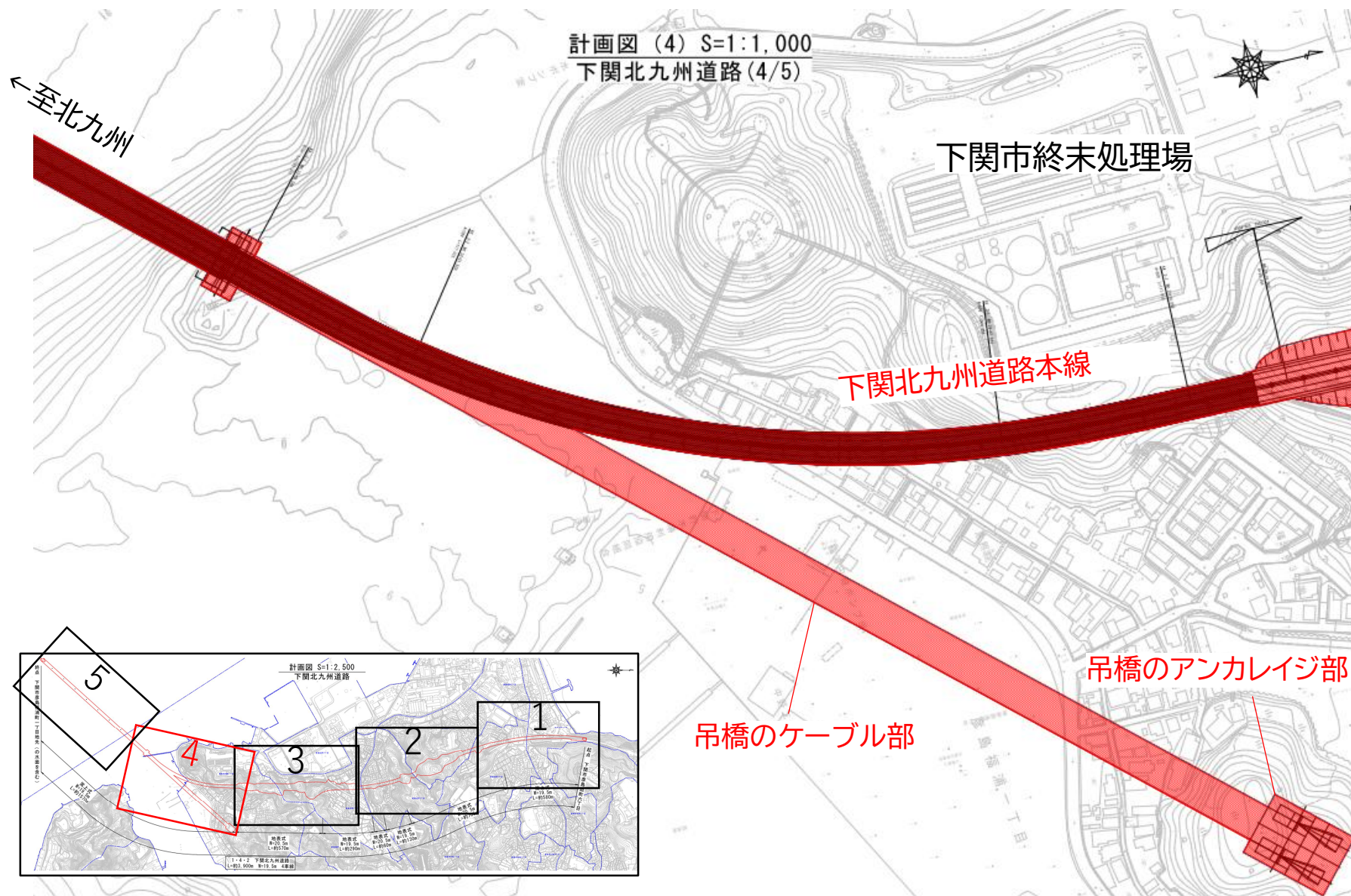
1.4.2 下関北九州道路の区域図(2/5)



1.4.2 下関北九州道路の区域図(3/5)



1.4.2 下関北九州道路の区域図(4/5)



1.4.2下関北九州道路の区域図(5/5)

終点
下関市彦島福浦町二丁目地先(の水面を含む)

計画図 (5) S=1:1,000
下関北九州道路(5/5)

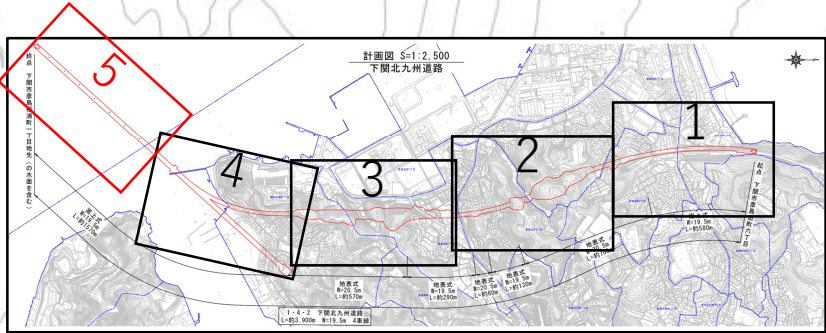


下関北九州道路本線

至金比羅交差点→

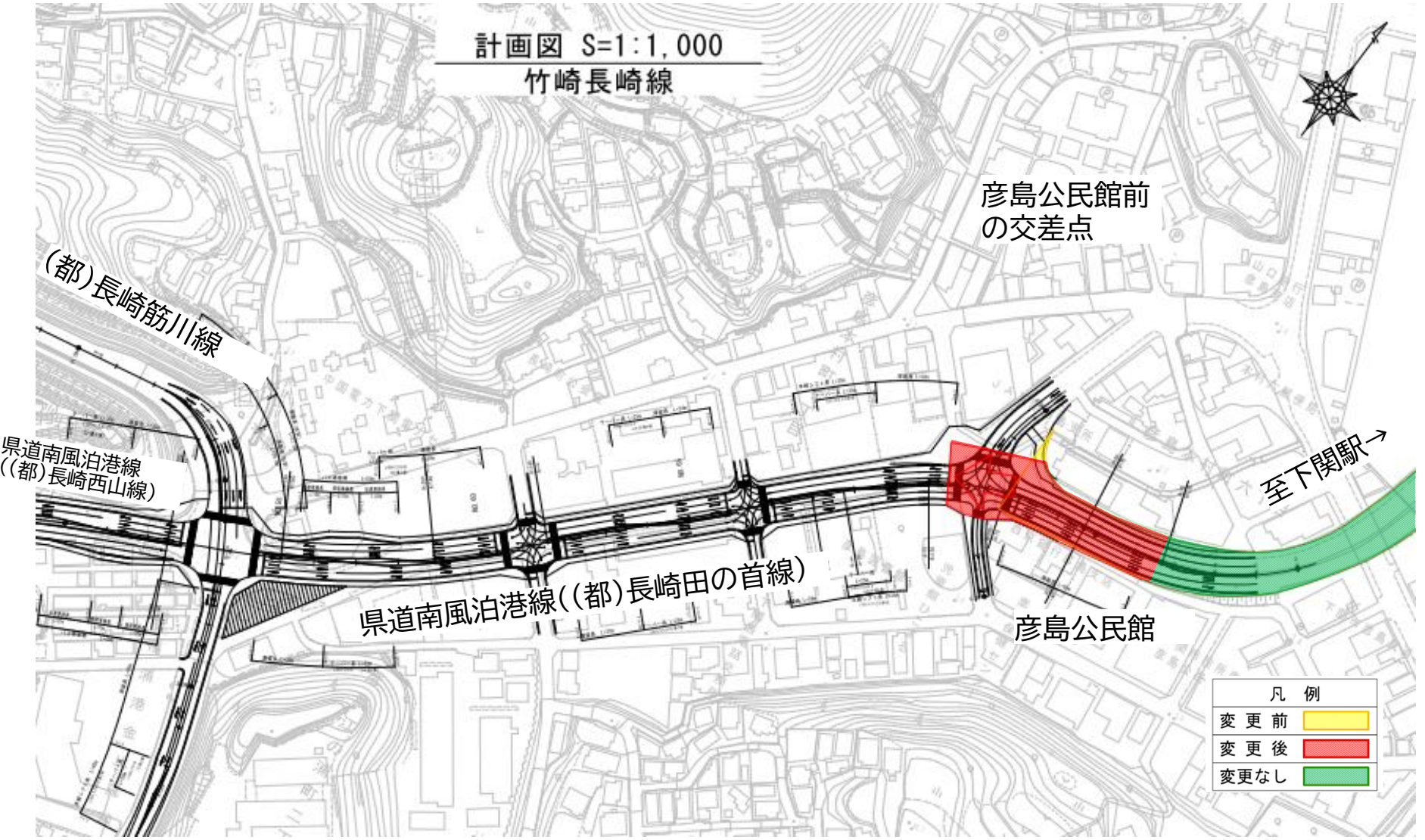


←至北九州



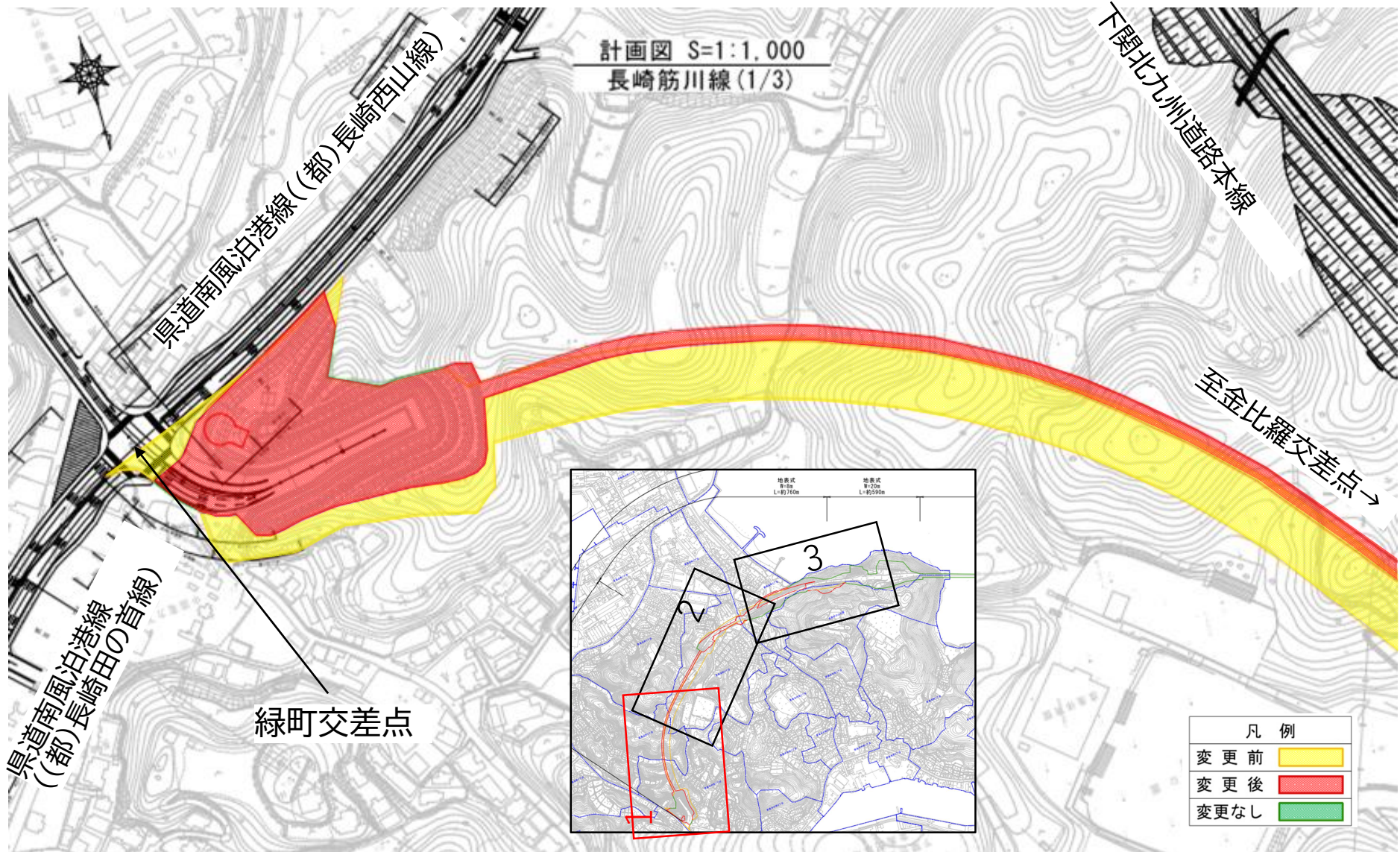
3.3.5竹崎長崎線の区域の変更図

計画図 S=1:1,000
竹崎長崎線

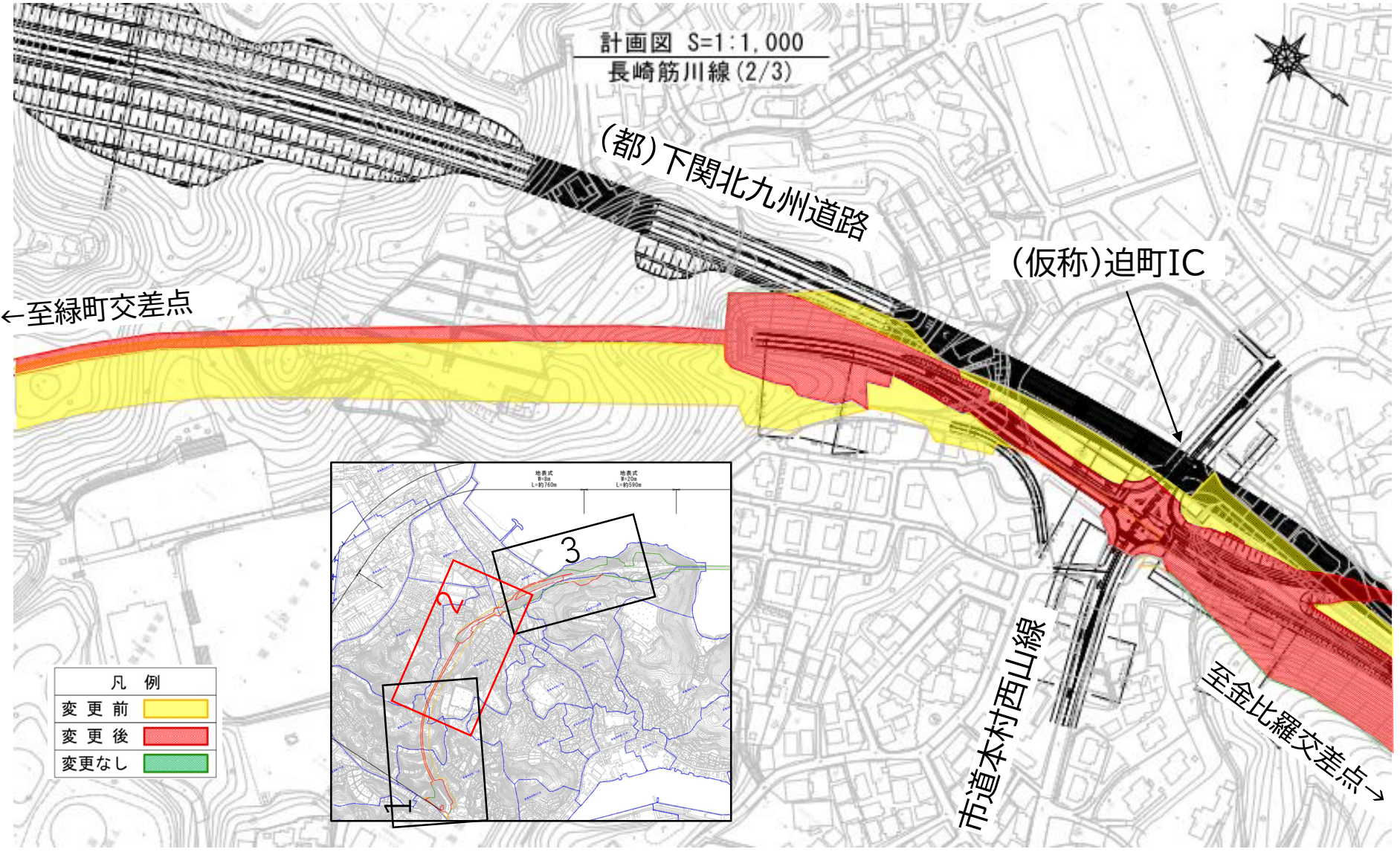


凡 例	
変 更 前	黄 色
変 更 後	赤 色
変 更 な し	緑 色

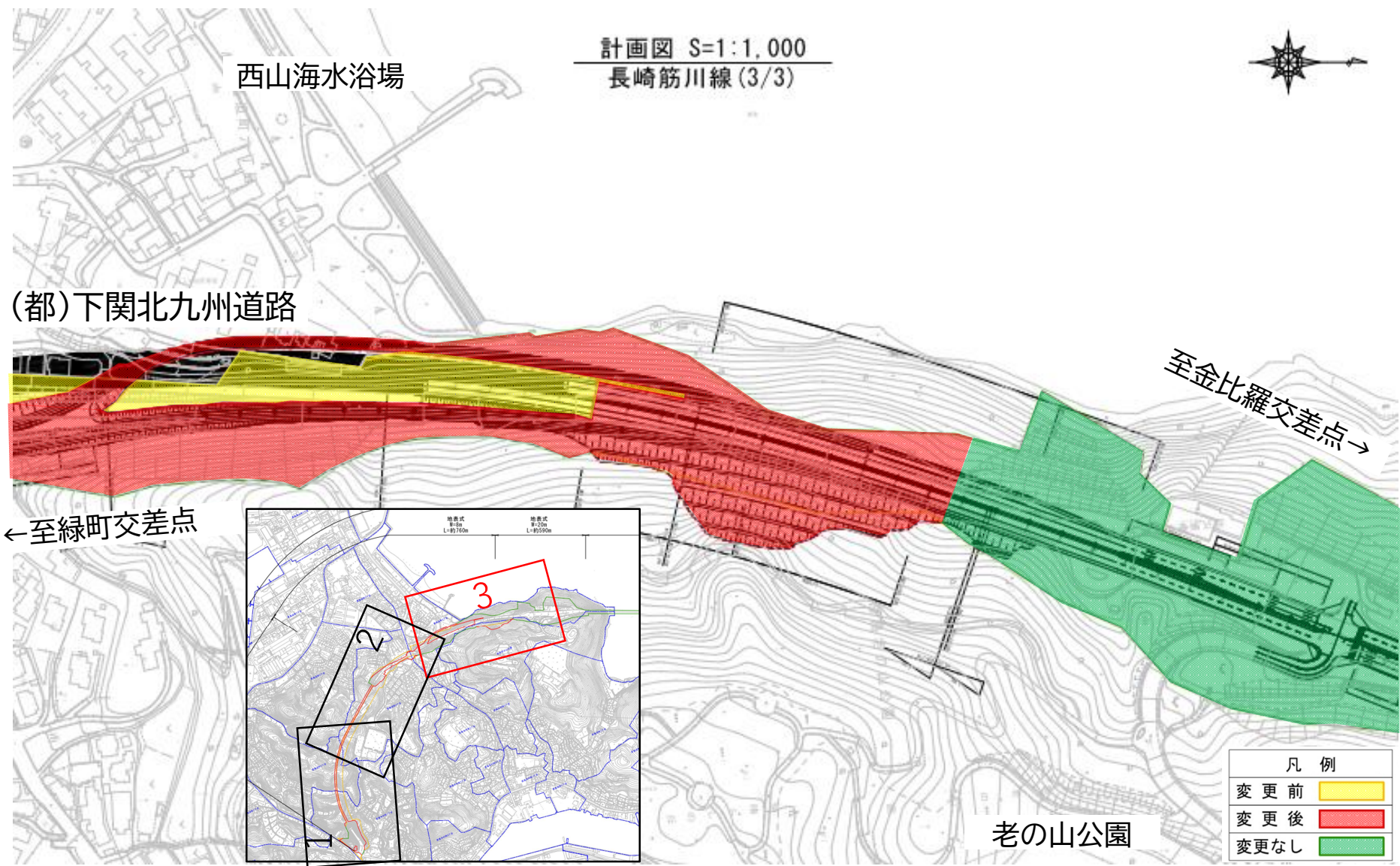
3.4.11長崎筋川線の区域の変更図(1/3)



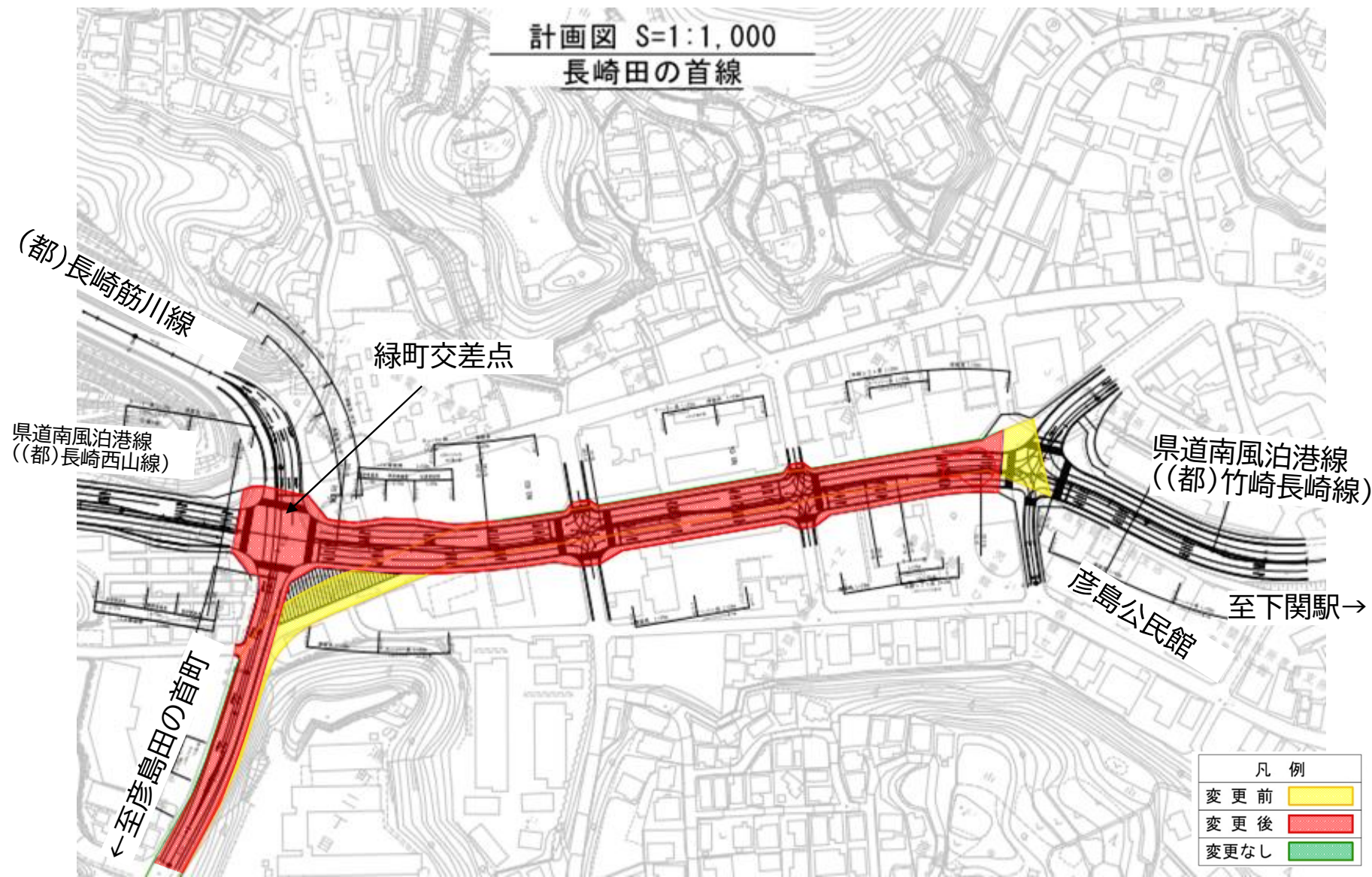
3.4.11長崎筋川線の区域の変更図(2/3)



3.4.11長崎筋川線の区域の変更図(3/3)



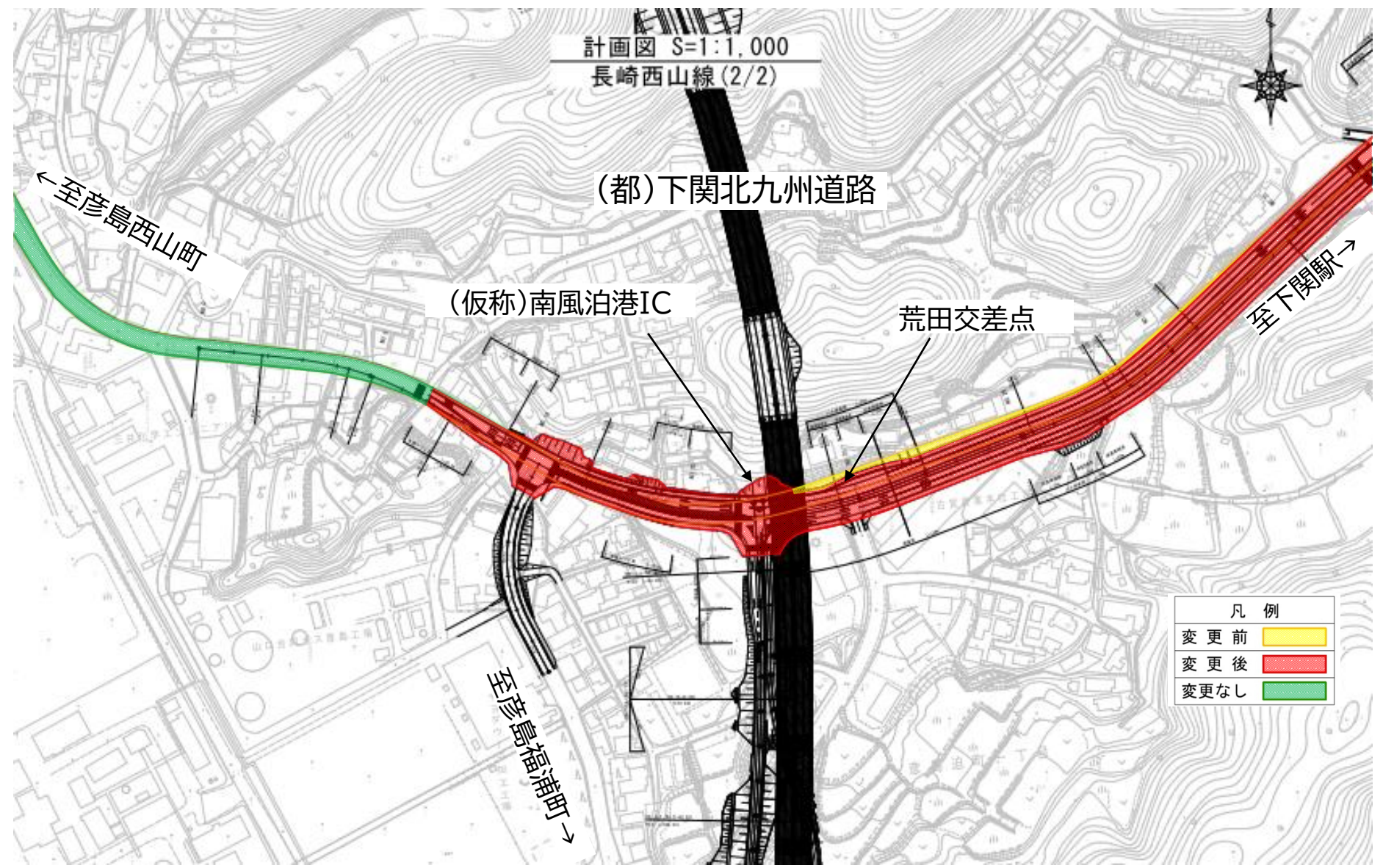
3.5.28長崎田の首線の区域の変更図



3.5.38長崎西山線の区域の変更図(1/2)



3.5.38長崎西山線の区域の変更図(2/2)



下 都 第 2 0 2 3 号
令和 7 年（2025年） 8 月 2 0 日

下関市都市計画審議会会長 様

下関市長 前田 晋太郎

下関都市計画道路の変更について（諮問）

下記のとおり、都市計画道路を変更することについて、都市計画法第 2 1 条第 2 項において準用する同法第 1 9 条第 1 項の規定により、貴会の意見を求めます。

記

下関都市計画道路の変更（下関市決定）

1 都市計画道路中 3・5・26 本村西山線ほか 1 路線を次のように変更する。

種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
	番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
幹 線 街 路	3・5・26	本村西山線	下 関 市 彦 島 町 三 丁 目	下 関 市 彦 島 迫 町 六 丁 目	下 関 市 彦 島 本 村 町一丁目	約1,720m	地表式	2車線	15m	自動車専用道路と 立体交差 1 箇所 幹線街路と平面交差 4 箇所	
	幅員の内訳		15m			約960m					
			18m			約760m					
	3・5・27	長崎福浦線	下 関 市 彦 島 本 村 町六丁目	下 関 市 彦 島 福 浦 町 二 丁 目	下 関 市 江 の 浦 町 五 丁 目	約2,450m	地表式	2車線	15m	幹線街路と平面交差 7 箇所 幹線街路 3・3・5 竹崎 長崎線と立体交差 1 箇所 J R 山陽本線と立体交差	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

3・5・26 本村西山線

本路線は、下関市彦島本村町三丁目から同市彦島迫町六丁目に至る、彦島本村町と 3・5・38 長崎西山線を接続する幹線街路として、平成16年（2004年）に都市計画変更されています。

このたび 1・4・2 下関北九州道路と接続する 3・4・11 長崎筋川線の都市計画変更に伴い、道路計画の見直しを行い、交差点形状が変更となるため、区域の一部を変更しようとするものです。

3・5・27 長崎福浦線

本路線は、下関市彦島本村町六丁目から同市彦島福浦町二丁目に至る、3・3・5 竹崎長崎線と彦島福浦町を接続する幹線街路として、平成16年（2004年）に都市計画変更されています。

このたび 1・4・2 下関北九州道路と接続する一般県道南風泊港線（3・3・5 竹崎長崎線、3・5・28 長崎田の首線および 3・5・38 長崎西山線）の都市計画変更に伴い、道路計画の見直しを行い、交差点形状が変更となるため、区域の一部を変更しようとするものです。

下関都市計画道路新旧対照表

旧 新	種 別	名 称		位 置			区 域	構 造				備 考
		番 号	路線名	起 点	終 点	主 な 経過地	延 長	構 造 形 式	車線の数	幅 員	地表式の区間における 鉄道等との交差の構造	
旧	幹線街路	3・5・26	本村西山線	下関市彦島本村三丁目	下関市彦島迫町六丁目	下関市彦島本村町一丁目	約1,720m	地表式	2車線	15m	幹線街路と平面交差3箇所 幹線街路3・4・11 長崎筋川線と立体交差	
		幅員の内訳		15m			約960m					
				18m			約760m					
新	幹線街路	3・5・26	本村西山線	下関市彦島本村三丁目	下関市彦島迫町六丁目	下関市彦島本村町一丁目	約1,720m	地表式	2車線	15m	自動車専用道路と 立体交差1箇所 幹線街路と平面交差4箇所	
		幅員の内訳		15m			約960m					
				18m			約760m					
旧	幹線街路	3・5・27	長崎福浦線	下関市彦島本村町六丁目	下関市彦島福浦二丁目	下関市江の浦町五丁目	約2,450m	地表式	2車線	15m	幹線街路と平面交差7箇所 幹線街路3・3・5竹崎 長崎線と立体交差 J R 山陽本線と立体交差	
新	幹線街路	3・5・27	長崎福浦線	下関市彦島本村町六丁目	下関市彦島福浦二丁目	下関市江の浦町五丁目	約2,450m	地表式	2車線	15m	幹線街路と平面交差7箇所 幹線街路3・3・5竹崎 長崎線と立体交差1箇所 J R 山陽本線と立体交差	

位置図

●南風泊市場

●老の山公園

●下関駅

●下関市役所

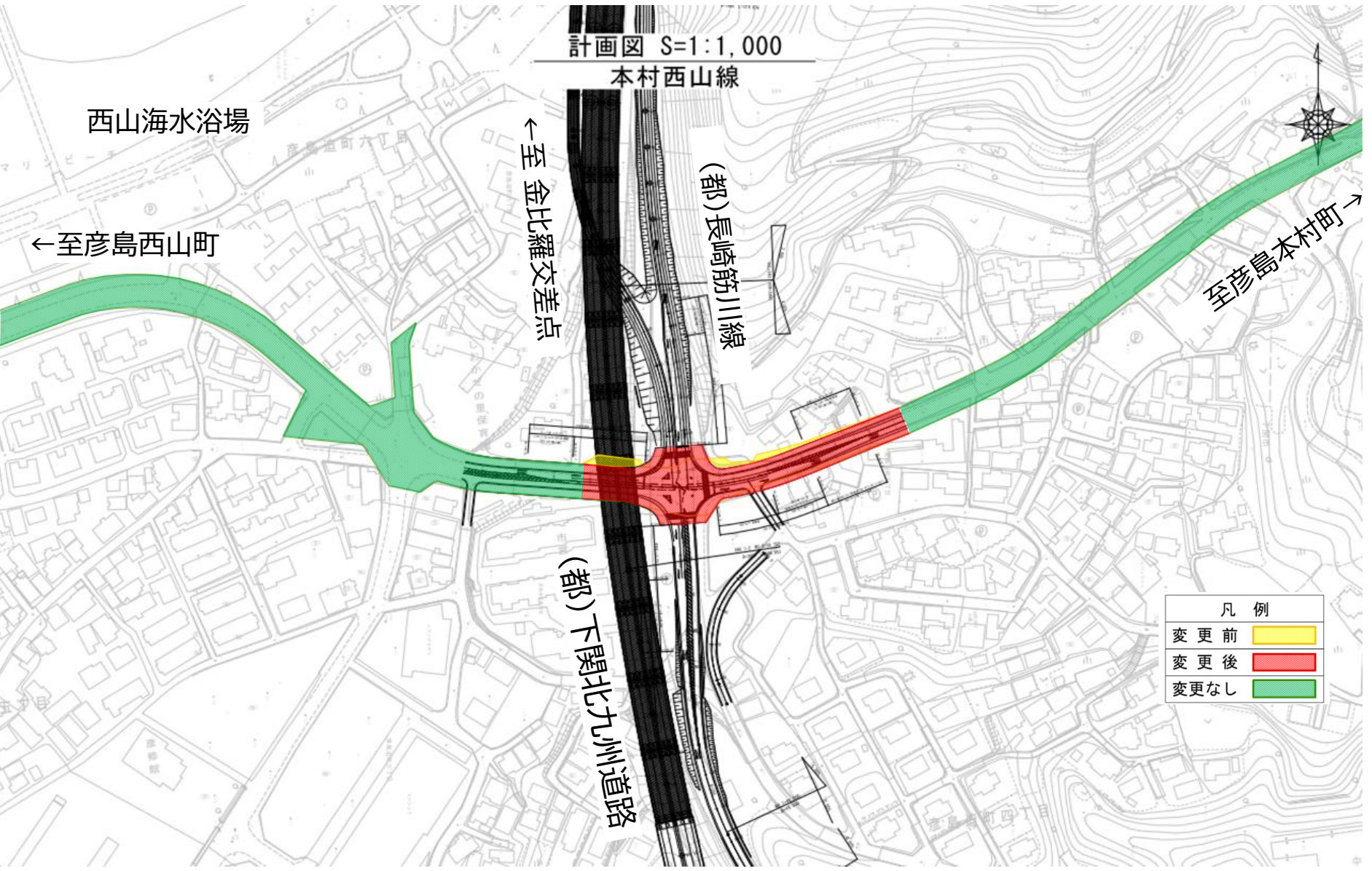
3.5.26 本村西山線

●彦島支所

3.5.27 長崎福浦線

●彦島南公園

3.5.26本村西山線の区域の変更図



3.5.27長崎福浦線の区域の変更図



下 都 第 2 0 2 4 号
令和 7 年（2025年） 8 月 2 0 日

下関市都市計画審議会会長 様

下関市長 前田 晋太郎

下関都市計画公園の変更について（諮問）

下記のとおり、都市計画公園を変更することについて、都市計画法第 2 1 条第 2 項において準用する同法第 1 9 条第 1 項の規定により、貴会の意見を求めます。

記

下関都市計画公園の変更（下関市決定）

1 都市計画公園中5・5・1老の山公園を次のように変更する。

種 別	名 称		位 置	面 積	備 考
	番 号	公園名			
総合公園	5・5・1	老の山公園	下関市彦島老の山公園	約22.7ha	園路、駐車場、広場、パーゴラ、あずまや、事務所、休憩所、便所、集会所、 野外ステージ、噴水、照明灯

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理 由

5・5・1 老の山公園

本公園は、彦島地区にあって、玄海灘と関門海峡を一望できる風光明媚な景勝の地であり、昭和23年（1948年）に都市計画決定され、平成元年（1989年）に現在の計画へと変更されています。

このたび1・4・2下関北九州道路と接続する3・4・11長崎筋川線の都市計画変更に伴い、本公園の区域の一部を都市計画道路の区域とする必要があるため、区域の一部を変更しようとするものです。

下関都市計画公園新旧対照表

旧 新	種 別	名 称		位 置	面 積	備 考
		番 号	公園名			
旧	総合公園	5・5・1	老の山公園	下関市大字彦島字老	約23.0ha	園路、駐車場、広場、パーゴラ、あずまや、事務所、休憩所、便所、集会所、 野外ステージ、噴水、照明灯
新	総合公園	5・5・1	老の山公園	下関市彦島老の山公園	約22.7ha	園路、駐車場、広場、パーゴラ、あずまや、事務所、休憩所、便所、集会所、 野外ステージ、噴水、照明灯

位置図

5.5.1 老の山公園

●南風泊市場

●下関駅

●下関市役所

●彦島支所

●彦島南公園

5.5.1 老の山公園の区域の変更図

